

5 Piano Concert

Concert Piano Quintet

リーデンローズには数々の音楽シーンを彩ってきた
5台のグランドピアノがあります。
その5台のピアノによるクラシックコンサート
5人のピアニストを招き開催します。
5人で奏でるピアノの華麗なる共演は必聴です。

白石光隆
© 岩切等

田村 緑

中川賢一
© Shuhei NEZU

デュエット (木内佳苗・大嶋有加里)

古典の日コンサート

5人のピアニストによる 5台のピアノコンサート

2015年11月14日(土) リーデンローズ 大ホール

15時00分開演 (14時15分開場)

出演/白石光隆、中川賢一、田村 緑
デュエット (木内佳苗・大嶋有加里)

Program

- ♪ 威風堂々：エルガー
- ♪ スラヴ舞曲8番：ドヴォルザーク
- ♪ リベルタンゴ：ピアソラ
- ♪ ギャロップ：ラヴィニャック
- ♪ ロマンسとワルツ：ラフマニノフ 他

全席自由 一般 2,000円 学生 1,000円 (税込、未就学児入場不可)

発売日/メロ発売 8月8日(土) 一般発売 8月15日(土)

[チケット取扱]

リーデンローズチケットセンター Tel.084-928-1810
天満屋福山店プレイガイド/スガナミ楽器本店/久松レコード/フジグラン神辺
TSUTAYA(新湊店・伊勢丘店・松永店・府中高木店)
ローソンチケット 0570-084-006(Lコード:67768)
チケットぴあ 0570-02-9999(Pコード:260-008)

■主催/公益財団法人 ふくやま芸術文化振興財団

■協賛/株式会社ベッセル

■お問い合わせ/リーデンローズ Tel.084-928-1810

リーデンローズ
ベッセルジュニア
招待席対象公演



白石光隆

(しらいし みつたか)

プロフィール

東京藝術大学附属高等学校を経て、東京藝術大学、同大学院を修了。1989年ジュリアード音楽院へ進む。90年ジーナ・パッカー国際奨学金コンクール入賞。91年学内におけるコンチェルト・コンペティションで優勝し、リンカーンセンターでジュリアード・オーケストラと協演。92年帰国。

94年第63回日本音楽コンクール声楽部門において、優れた日本歌曲の演奏に贈られる木下賞(共演)受賞。ソロ、室内楽、協奏曲等、音楽性の高さには定評があり、内外の共演者の信頼も厚い。特筆すべきはその生き生きとした、圧倒的なリズム感と構築性、そして独自の宇宙を感じさせる微細なまでに磨かれた美しい音である。またレパートリーが広く、邦人、現代作品など分野を問わず才能が如何なく発揮されている。NHK-BS、NHK-FM などにも多数出演。(一財)地域創造の公共ホール音楽活性化事業などの活動では全国を巡り、子どもたちへの教育プログラムにも積極的に取り組む他、後進の指導やさまざまなコンクールの審査員も務める。1年間の活動の集大成として、毎年定期的に東京でソロリサイタルを開催。意欲的なプログラムとさわやかなステージも魅力な、数少ない実力派である。

CDは「レグルス回路」、「109」、「大指揮者のピアノ曲」、「作曲家ムラヴィンスキー」、「ベートーヴェン ピアノソナタ集Vol.1&2」、「成田為三ピアノ曲全集」(文化庁芸術祭レコード部門優秀賞・07年)はいずれも好評で、「ピアノによるロイ・アンダーソン」は、アンダーソン選抜より賞賛を受けている。2014年「ムソルグスキー:組曲『展覧会の絵』」、「くつろぎのピアノ〜音楽療法ベスト」、「やすらぎのショパン〜音楽療法ベスト」をリリース。ピアノを金澤桂子、高良芳枝、故・伊達純、小林仁、マーティン・キャニンの各氏に、室内楽をフェリックス・ガリア、伴奏法をジョナサン・フェルドマンの各氏に師事。現在、東京藝術大学、お茶の水女子大学非常勤講師。



田村 緑

(たむら みどり)

プロフィール

東京都出身。桐朋女子高等学校音楽科を卒業後、英国財団の奨学金を受け渡英。ギルドホール音楽院ピアノ科首席卒業を経て、シティ大学院音楽部演奏学科修士課程を修了し、1998年よりパフォーマンスフェロー(特別研究員)としてギルドホール音楽院に勤務。第4回インターカレッジ・ベートーヴェン・ピアノコンクール第1位、タド

リー国際ピアノコンクール現代音楽最優秀演奏賞をはじめ、室内楽でも数々の賞を受賞。1991年ロンドン初リサイタル以来、日英文化祭、殿堂ウィグモアホールでのリサイタル、BBCテレビ・ラジオに出演するほか、ソロや室内楽奏者として、ドイツ、フランス、アイルランド、デンマーク、アラブ首長国連邦へコンチェルトソリストとしてユーゴスラヴィアやオーストリアを巡る。

帰国後、その躍動感に満ち、情感あふれる演奏スタイルと、在英経験を活かした独創的プログラムが目ざされコンサート活動を始動。2002年より(一財)地域創造・公共ホール音楽活性化事業登録アーティストとして、全国各地でコンサートおよびアウトリーチ活動を行う。2007年度、日本音楽財団「クラシック音楽演奏家による公立小中学校の音楽授業サポートプログラム」助成事業では、コミュニティ音楽活動で先端を行うトリニ・アーツ・ネットワーク(第一生命ホール)と1年間に渡る画期的モデルを実践。2009年〜10年度、(一財)地域創造・公共ホール音楽活性化事業・応用プログラムでは、福岡県直方市/ユメニシティのおがた「ピアノ・コンサートに繋げる連続ワークショップ・連続アウトリーチ」を共同プロデュース。2011年以降せたがや文化財団音楽事業部と、楽曲を深く楽しく理解するワークショップ「モーツァルトを大解剖! ねんどでアナリーゼ」「変奏曲をアナリーゼ」「展覧会の絵を100倍楽しむ方法」他を開発。音楽の感動を演奏で伝えるとともに、聴き手にとって音楽を楽しめる体験とするために、様々な手法を生み出すピアニストとして貴重な存在である。

リーデンローズ・ベッセル ジュニア招待席のお知らせ

【対象】主として備後地方の小・中・高校生及び18歳以下の社会人の方をご招待します。

【応募方法】往復はがきの往信用裏面に鑑賞を希望する人の「住所」「名前」「年齢(小中学生については学年)」「電話番号」を記入し、返信用はがき表面に「住所」「名前」を記入しお申し込みください。往復はがき1枚につき1名様の招待となります。ただし、小中学生のお子様につきましては、保護者の同伴が必要となりますので、返信先宛名は保護者名でお申し込みください。保護者の方は当日チケットを別途ご購入ください。

【お申込先】〒720-0802 福山市松浜町2丁目1番10号

リーデンローズ・ベッセルジュニア招待「5台ピアノコンサート」係

【申込み締め切り】2015年10月24日(土)必着

※応募者多数の場合は抽選とし、公演の2週間前までに結果をお知らせします。
※この招待席は、企業メセナ活動の一環として行われています。

古典の日コンサート 5人のピアニストによる 5台のピアノコンサート



中川 賢一

(なかがわ けんいち)

プロフィール

桐朋学園大学音楽学部でピアノを専攻し、同時に指揮も学ぶ。卒業後渡欧し、ベルギーのアントワープ音楽院を首席修了。在学中にフォルテピアノ、チェンバロも習得。1997年オランダのガウデアムス国際現代音楽コンクール第3位。ヨーロッパ、北米、南米、アジアの国々の音楽祭出演。日本ではサントリーサマーフェスティバル、東京の夏音楽祭、

武生国際音楽祭に度々参加。1998年帰国後はソロ、室内楽奏者、指揮者として活動。新作初演も多い。NHK-FMに度々出演。現代音楽アンサンブル、アンサンブル・ノマドのピアニスト・指揮者として活動する他、ダンスや他分野とのコラボレーションも多い。夏木マリ「印象派」シリーズに連続出演、音楽監督も行う。故・頼近美津子、伊藤ひろ子、平野文らの朗読と音楽のコラボレーション、「Just Composed in Yokohama」、「超難解音楽祭」(仙台)音楽監督・プロデュース。アニメーション監督宇井孝司氏と音楽とアニメ(ワークショップ参加者の描いた絵をアニメーション化する)のコラボレーションなども展開。

指揮者としては、東京室内歌劇場、広響他と共演する他、東京フィルとはタップダンサーの熊谷和徳との共演及び、東日本大震災被災地での慰問演奏で指揮。東京フィル、札幌、水戸室内管、NHKテレビ「名曲探偵アマデウス」等で、様々な対象へピアノ演奏とトークを交えたアンリゼを行っている。(一財)地域創造の登録アーティストを務め、全国各地でアウトリーチ活動、ワークショップやコンサートを行う一方、地元参加型の舞台作品制作などに指揮者・編曲者として携わる。また、現代音楽を初めて聞く方へのレクチャーコンサート、ワークショップも積極的に行い現代音楽の普及にも務めている。子供向けのプロジェクトも多く、未就学児参加可能な演奏会、幼児向けの音楽会のプロデュースも数多く行っている。お茶の水女子大学、桐朋学園大学非常勤講師。公式ホームページ <http://nakagawakenichi.jp> Facebook <https://www.facebook.com/nakagawa.kenichi.96> ブログ、ツイッターも随時更新



デュエット かなえ&ゆかり

木内 佳苗 (きうち かなえ) 大嶋 有加里 (おおしま ゆかり)

プロフィール

木内佳苗・大嶋有加里による、連弾と2台ピアノを専門とするピアノデュオ。東京音楽大学を卒業後、英国王立音楽院にてピアノデュオ演奏家資格ディプロマを取得。武田宏子、武田真理、ロナルド・カヴァリエ、ヴァレリア・セルヴァンスキー氏に師事。留学中にイギリス、ドイツ、ハンガリーなどヨーロッパ各地で演奏し、「包容力豊かになって、躍動感あふれる演奏」(Stern新聞)と国境を越えた賞賛を受けている。

1998年、第4回国際ピアノデュオコンクール2台ピアノ部門において特別賞毎日新聞社賞を受賞。同年ブルガリアで行われた第3回「Music&Earth 国際器楽コンクール」ピアノアンサンブル部門で第1位に輝いた。その後、日本を拠点としたコンサート活動を展開。1999年には巨匠ジャン・フルネの指揮のもと日本フィルハーモニー交響楽団と協演。2000年フランスの日本大使館にて近現代作曲家のジョン・ケージ、クルタージュの作品を演奏。翌年イギリスで開かれた「ジャパン2001」フェスティバルにて招待演奏を行い賞賛された。2003年には湯山昭氏作曲活動50周年記念コンサートにてオープニング演奏を行なったのはじめ、スーク室内オーケストラとの協演、香川県立音楽院ふれあい大学2003の講師を務めた。2004年からは公共ホール音楽活性化事業の登録アーティストとして全国各地でアクティビティ&コンサートを展開し、活動の幅を広げている。2001年にデビューアルバムCD「いいことがありそう」、2002年に2枚目のアルバム「ボレロ」がキングレコードよりリリースされ大きな反響を呼んだ。また、日本テレビの「ズームイン!! Super」へ度々出演してオリジナル曲を発表しているほか、雑誌への執筆、作曲・編曲活動にも力を注いでいる。2005年初のデュエット作曲・編曲楽譜「デュエット踊る連弾・歌う連弾」が音楽の友社より発売されている。2007年9月クリエイティブコア(販売キングレコード)より「パッサリ連弾パーティー」「モーツァルト連弾パーティー」「ベートーヴェン連弾パーティー」の3枚のCDを同時リリース。2008年にはキューバ大使館の招聘によりキューバの高名なアマデオ・ロルダン劇場にてコンサート、大好評を博す。同年、楽譜集「デュエット笑う連弾・泣く連弾」が発売。初のDVD究極のレッスンDVD「リベルタンゴ」編を発売。続けてDVD「音の宅配便シリーズ〜山口県編〜」「音の宅配便シリーズ〜沖縄編〜」を発売。西日本放送のラジオ番組「波乗りラジオ/WEEK END FEVER」のレギュラー・パーソナリティも務める。2012年2月第3弾となる楽譜「デュエットラッキー連弾!ハッピー連弾!」を発売。7月9日に高松市観光大使に委嘱される。全国各地を巡り「ご当地曲」を作曲する「音の宅配便」も大好評!2014年2月にデュエット結成20周年記念CD「いつもとなりで…」を発売。今最も注目を集めるピアノデュオである。



ふくやま芸術文化ホール

リーデンローズ

公益財団法人 ふくやま芸術文化振興財団
〒720-0802 広島県福山市松浜町2丁目1番10号
TEL 084-928-1800 FAX 084-928-1801